

# 令和5年度 保土ヶ谷図書館の事業

## 《目次》

1 ボランティアにご協力いただいた事業	3p
2 他の組織、企業等に御協力いただいた事業	8p
3 保土ヶ谷区読書活動推進事業	10p
4 定例事業	13p
5 広報事業	16p
6 「図書館への意見・提案」	17p

## ◆年間事業一覧◆

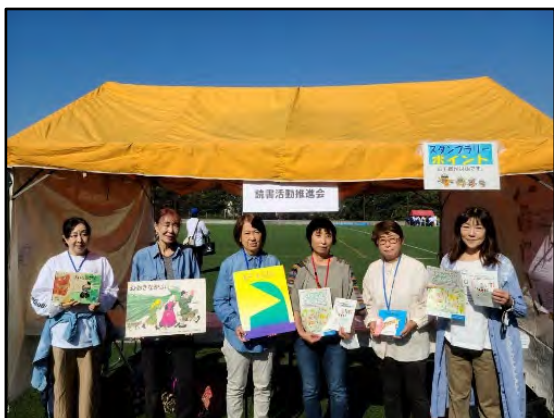
実施月	事業名	連携先
4月	・春の特別おはなし会	・ばばーるの会
5月	・寄贈図書の贈呈式（横浜保土ヶ谷ロータリークラブ様）	
	・ブックマーケット	
7月	・図書館のお仕事体験（一日図書館員）	
8月	・図書館 <sup>デ イエス</sup> de Yes せっけんづくり	
	・図書館の仕事体験（中高生向け）	
9月	・お外で紙芝居 <sup>そと</sup>	・キックカフェ <sup>キックカフェ</sup> ・KIKCAFE学生部
10月	・大人のためのおはなし会	・ばばーるの会
	・「ほどがや区民まつり」での読み聞かせイベント	・おはなし玉手箱
	・テントの中のおはなし会	
11月	・大人向け図書館ツアー	
	・ストーリーテリング入門講座	
12月	・きっかけトーク	・キックカフェ <sup>キックカフェ</sup> ・KIKCAFE学生部
	・一緒に声を出そう！音読の会	
	・保土ヶ谷図書館で保土ヶ谷宿について知ろう！	・キックカフェ <sup>キックカフェ</sup> ・KIKCAFE学生部 ・まちづくり協議会 ・保土ヶ谷ガイドの会
1月	・星天 <sup>フレイ</sup> qlayでおはなし会	・ばばーるの会 ・株式会社 相鉄ビルマネジメント ・YADOKARI <sup>ヤドカリ</sup> 株式会社
	・保土ヶ谷区読書活動推進講演会 「時空を旅する ～チベットから江戸へ～」	
2月	・講習会「新聞記事データベースの使い方」	・朝日新聞社
	・空き家対策講座	・神奈川県行政書士会 ・保土ヶ谷区役所
	・講演会『司馬遼太郎作品にみる横浜』への協力	・岩間市民プラザ
	・大人のためのおはなし会（2回目）	・ばばーるの会
3月	・かわべ <sup>かわべ</sup> ・川辺公園で おはなし会	・ほどがや わらべうたの会 ・保土ヶ谷区役所
	・「リプラまつり」での紙芝居読み聞かせイベント	・ほどがや えかたり～べ ・横浜市住宅供給公社

※実施頻度の多い定例事業は除いています。

## 1 ボランティアに御協力いただいた事業

### (1) 「ほどがや区民まつり」での読み聞かせイベント [10月28日 参加者:約70人]

大勢の人が集まる区民まつりの場で、小さなお子さんを連れた来場者に本に親しむきっかけを提供することを目的とした事業です。地域で活動している読み聞かせボランティア「おはなし玉手箱」のみなさんに御協力いただき実施しました。会場となった保土ヶ谷公園ラグビー場の人工芝の上で、たくさんの参加者に多くのわらべうたや絵本の読み聞かせを楽しんでいただきました。



「おはなし玉手箱」のみなさん



気持ちの良い青空の下での読み聞かせ

### (2) 星天<sup>クレイ</sup>q<sup>クレイ</sup>ayでおはなし会 [1月20日 参加者:21人]

相鉄本線星川駅-天王町駅間の高架下施設「星天<sup>クレイ</sup>q<sup>クレイ</sup>ay」で今年初めて開催されたイベント「星天<sup>クレイ</sup>q<sup>クレイ</sup>ayフェス」で、小さなお子さんを連れた来場者に本に親しむきっかけを提供することを目的として実施した事業です。地域で活動している読み聞かせボランティア「ばばーの会」のみなさんに御協力いただきました。当日は冷たい雨が降っていましたが、参加者にはリラックスできる暖かな会場で、わらべうたや絵本の読み聞かせを一緒に楽しんでいただきました。

なお、本事業は「株式会社相鉄ビルマネジメント」及び「YADOKARI<sup>ヤドカリ</sup>株式会社」と連携して実施しました。



会場は「クレイション ギャラリー」  
会場は「q<sup>クレイ</sup>aytion gallery」



絵本を食い入るように見つめています

(3) <sup>かわべ</sup>川辺公園でおはなし会 [3月2日 参加者:約60人]

相鉄本線星川駅の近くにある川辺公園で今年初めて開催されたイベント「<sup>プレイ</sup>PLAY!! <sup>ホシテン</sup>HOSHITEN!! ご近所エキスポ!」で、小さなお子さんを連れた来場者に本に親しむきっかけを提供することを目的として実施した事業です。地域で活動している読み聞かせボランティア「<sup>かたびらがわ</sup>ほどがや わらべうたの会」のみなさんに御協力いただいて実施しました。帷子川に沿いに並んだテントの一角で、多くのわらべうたや絵本の読み聞かせを参加者に楽しんでいただきました。

なお、本事業は保土ヶ谷区役所と連携して実施しました。



「ほどがや わらべうたの会」のみなさん



楽しい手遊びわらべうた

(4) 「リプラまつり」での紙芝居の読み聞かせイベント [3月20日 参加者:約50人]

JR保土ヶ谷駅東口の近くにある複合施設「リプラ保土ヶ谷」の開業一周年記念イベント「リプラまつり」で、小さなお子さんを連れた来場者に読書に親しむきっかけを提供することを目的とした事業です。地域で活動している読み聞かせボランティア「ほどがや えかたり〜べ」のみなさんに御協力いただいて実施しました。「ほどがや えかたり〜べ」のみなさんが区内の昔話や伝説に取材して作った紙芝居3点と、当館所蔵の紙芝居2点を、会場で無料で配布されたおいしい駄菓子を味わいながら楽しんでいただきました。

なお、本事業は横浜市住宅供給公社と連携して実施しました。



紙芝居を楽しむみなさん



会場ではおいしい駄菓子がもらえました

## (5) 土曜日のおはなし会 [毎月 第4土曜日(※8月、1月を除く)]

一人でおはなしを聞くことができる幼児から小学生を対象とした、読書活動の推進と図書館利用の促進を目的とした事業です。従来から実施しているおはなし会もありますが、「平日だと参加しづらい」という利用者の声を受け、今年度から新たに実施した事業です。地域で活動している読み聞かせボランティア「ばばーの会」のみなさんに御協力いただきました。4月に「春の特別おはなし会」として試行した後、大人の家族も子どもと一緒に参加できるおはなし会として、ご好評いただきました。



「ばばーの会」のみなさん



家族と一緒に参加できます

## (6) 大人のためのおはなし会 [①10月26日 参加者:13人、②2月29日 参加者:15人]

絵本の読み聞かせやストーリーテリングなど「耳からの読書」の機会を提供し、多様な読書の楽しみ方を提示することで読書活動への関心を喚起し、図書館の利用を促進することを目的とした事業です。地域で活動している読み聞かせボランティア「ばばーの会」のみなさんと協働で実施し、地域の読書活動の担い手のスキルアップにもつなげています。参加者からは「初めて参加したが、おはなしの世界に引き込まれた」、「暗記力に驚きました」などの感想をいただきました。



おはなしの内容を事前に全て覚えて、  
本番では何も見ないで語ります

(7) お外で紙芝居<sup>そと</sup> [10月8日 参加者:約25人]

JR保土ヶ谷駅西口周辺で4年ぶりに開催されたイベント「保土ヶ谷宿場まつり」で、お子さんを連れた来場者に読書に親しむきっかけを提供することを目的として実施した事業です。地域で活動しているボランティア「KIKCAFE<sup>キックカフェ</sup>学生部」のみなさんに御協力いただいて実施しました。イコット広場に設営された「ほ도가やキッズ村<sup>むら</sup>」の中心のイベントスペースで、KIKCAFE 学生部のみなさんが選んだ紙芝居を参加者に楽しんでいただきました。



KIKCAFE学生部のみなさんは初の読み聞かせでしたが、子ども達は夢中で聞いていました

(8) きっかけトーク [12月3日 参加者:12人]

JR保土ヶ谷駅西口にあるコワーキングカフェ「KIKCAFE<sup>キックカフェ</sup>」で、生の意見を聞く機会が少ない若い世代の意見を直に聞くことを目的として実施した事業です。地域で活動しているボランティア「KIKCAFE<sup>キックカフェ</sup>学生部」のみなさんに御協力いただいて実施しました。「保土ヶ谷図書館の利用者をもっと増やすには？」というテーマで、2グループに分かれてたくさんのアイデアを出していただきました。いただいた貴重なアイデアは、今後の事業の参考にさせていただきます。



アイデアを付せんに書いてもらいます



ユニークなアイデアがどんどん出てきます

(9) 保土ヶ谷図書館で保土ヶ谷宿<sup>ほどがやじゅく</sup>について知ろう! [12月12日~17日 参加者:150人]

「保土ヶ谷宿」をテーマに展示を行い、区民のみなさんに地域への愛着を新たにする機会を提供しつつ、市立図書館の関連図書を併せて展示して読書活動の新たな楽しみを感じてもらうことを目的とした事業です。地域で活動しているボランティア「<sup>キックカフェ</sup>KIKCAFE学生部」のみなさんに御協力いただいて実施しました。当館の会議室を会場として、往時の宿場を再現したジオラマや浮世絵のタペストリー等が展示されました。また、期間中には1日だけ特別イベントとして、宿場の歴史を題材にした紙芝居の読み聞かせや、地元のボランティアによる展示物ガイドツアーが行われました。6日間と短い期間ではありましたが、子どもから大人まで、たくさんの方にご来場いただきました。

なお、本事業は「まちづくり協議会」及び「保土ヶ谷ガイドの会」にも御協力いただきました。



宿場の歴史を紙芝居で学びます



ガイドツアーを興味深く聞いています

## 2 他の組織、企業等に御協力いただいた事業

### (1) 寄贈図書の贈呈式 [5月31日]

横浜保土ヶ谷ロータリークラブの創立60周年記念事業の一つとして、児童・青少年向けの本を新品で148冊をご寄贈いただいたことを受け、当館の会議室で贈呈式を行いました。ご寄贈いただいた本は館内で展示した後、6月30日から貸出を開始しました。



贈呈式の様子



児童・青少年向けの人気の本を多数ご寄贈いただきました

### (2) 空き家対策講座 [2月20日 参加者:20人]

区内でも社会問題となっている空き家について、区民が理解を深めて解決に向けて行動するきっかけを提供するとともに、併せて市立図書館の関連図書を展示して普段は手に取ることのない本を読む機会を作ることを目的とした事業です。神奈川県行政書士会に御協力いただき、保土ヶ谷区役所とも連携して実施しました。区役所から本市の現状を解説した後、現役の行政書士から関連法令の改正状況、空き家の管理方法、新たに空き家を作らないためのポイント等を、参加者に詳しくお話ししました。参加者からは、「行政の取組や助成制度についての理解が深まった」、「相談窓口がたくさんあり、それぞれの特徴を詳しく説明してもらえて良かった」などの感想をいただきました。



講師は専門知識のある行政書士です



講座の後は無料個別相談も実施しました



### (3) 講演会『司馬遼太郎作品にみる横浜』への協力 [2月25日 参加者:145人]

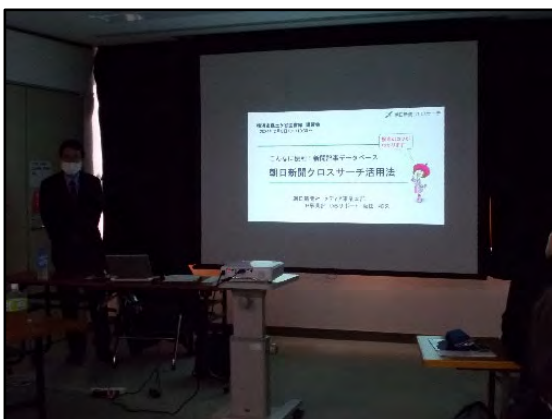
相鉄本線天王町駅近くにある文化施設「岩間市民プラザ」で開催された講演会に、講師の著作物を論文や寄稿文等も含めて事前に調査し、市立図書館での所蔵状況等と併せて情報を提供するという形で協力しました。当日の会場では岩間市民プラザの協力の下、市立図書館のサービスを案内するパンフレットを参加者に配布し、当館に普段来館しない人にも市立図書館をPRすることができました。



提供した情報に基づき作られた掲示物が  
ホワイトボードに貼り出されました

### (4) 講習会「新聞記事データベースの使い方」 [2月8日 参加者:4人]

オンラインデータベースの便利さを利用者にとっていただくことを目的に実施した事業です。当館で利用可能なデータベースのうち、今回は新聞記事データベース「朝日新聞クロスサーチ」について、朝日新聞社から外部講師を招き実施しました。参加者からは、「早速データベースを利用してみようと思う」などの感想をいただきました。



スライドで実際の操作方法等を学びます

### 3 保土ヶ谷区読書活動推進事業

#### (1) 読書活動推進講演会「時空を旅する～チベットから江戸へ～」[1月27日 参加者:540人]

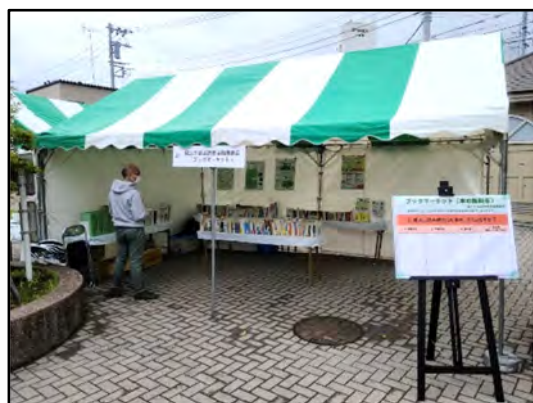
多くの区民に読書に親しむきっかけを提供することを目的とした事業です。今年度は新たに『天路の旅人』を上梓した小説家の沢木耕太郎さんを講師にお招きして、「書く」という仕事における時間や空間の移動の難しさや面白さについて語っていただきました。参加者からは「講演の内容がとても魅力的だった。さらに著書を読みたい」、「著者を購入しようと思う」、「保土ヶ谷に住んでいて良かった」などの感想をいただきました。



会場はほぼ満席で、参加者の熱気にあふれていました

#### (2) ブックマーケット(本の無料市) [5月20日 ※『ほどがや花フェスタ』内で実施]

区民に本をきっかけとしたコミュニケーションの機会を提供することを目的とした事業です。事前に集めたリユース図書を、簡単なアンケートに回答した来場者に自由に選んで持ち帰っていただきました。今年で2回目の実施となりましたが、1回目の昨年を大きく上回る786人の方にご来場いただき(※昨年の来場者数:443人)、本の配付冊数も約850冊と大変好評でした。



設営したブースの様子



多くの方にご来場いただきました

(3) ストーリーテリング入門講座 [①11月9日 ②11月23日 ③11月30日 参加者:各日11人]

ストーリーテリング(おはなしを覚えて、何も見ずに語って聞かせること)に興味があり、今後の活動に生かしたいという方を対象に、その手法だけでなく、楽しさ・奥深さを学んでいただくことを目的とした事業です。参加者のほとんどが初体験でしたが、「おはなしを覚えられるか不安だったが、覚えられて自分でもおどろいた」、「繰り返し練習しているうちに、いろいろな発見があった」などの感想をいただきました。講座終了後も希望者による勉強会(14p参照)を継続しており、将来の地域の読書活動の担い手としての活躍が大いに期待されます。



当館の経験豊富なベテラン司書が講師となって実施しました

(4) 一緒に声をだそう! 音読の会 [12月7日 参加者:10人]

司書が詩や絵本から文章を選んで作成したテキストを一緒に声を出して読んで楽しみ、読書の新たな魅力に気づいていただくことを目的とした事業です。実際に声を出すこともあり、通常よりも十分な間隔をとり感染防止対策をして実施としました。参加者からも、この状況下で安心して声を出すことができたと評価され、「家でも音読したい」といった感想もいただきました。

なお、本事業は「ほどがや市民活動センター(アワーズ)」と連携して実施しました。



手元のテキストを一緒に音読します



サークル活動はじめ方もお伝えしました

(5) 「ほどがや区民まつり」での読み聞かせイベント(再掲)

## (6) 企画展示

利用者に新たな本と出会う機会を提供することを目的とした事業です。区の読書活動推進事業の一環として、令和3年度には3階に、令和5年度には2階に専用の展示架を設置しました。毎月司書がテーマを決めて選んだ図書を展示していますが、見通しの良い場所のために多くの利用者が足を止め、気になった本を手にとって読んだり、そのまま借りたりしています。

実施月	テーマ(3階 大人向け)	テーマ(2階 子ども向け)
4月	本の本あつめました。	花の本
5月	あらゆるものに歴史あり	とりの本
6月	食から始める健康づくり	ふしぎ ふしぎ たくさんのふしぎ
7月	野外で自然に親しもう	「よんでみようこんな本」関連図書展示
8月	大人のための怖い話	
9月	認知症 ともに暮らそう	川・海・水について知ろう
10月	①水道のこと知ってる? (横浜市水道局 国際貢献開始 50 年)	おでかけしよう とおくへいこう
11月	②笑顔で住み続けられるまちづくり (くらしと防災)	あれ作ろう! これ作ろう! なに作ろう?
12月	保土ヶ谷区読書活動推進講演会 〈講師〉沢木耕太郎氏 関連図書展示	クリスマス クリスマス クリスマス
1月	家族で考えよう わたしの“これから”	祝! 3周年 「子どもと読もう 今月の1冊」
2月	身の回りをあれこれかたづける!	ねこの本
3月	春眠暁を覚えず… ねむたい本	花の本いろいろ



3階の展示架は大人向けです



2階の展示架は子ども向けです

## 4 定例事業

### (1) 親子おはなし会 [毎月 第3木曜日]

0歳から2歳までのお子さんと保護者を対象とした、読書活動の推進と図書館利用の促進を目的とした事業です。わらべうたや絵本の読み聞かせを親子で楽しむ会として実施しています。毎回盛況で、多くの方に参加いただきました。

### (2) 子どもおはなし会 [毎月 第1・3水曜日]

一人でおはなしを聞くことができる幼児から小学生を対象とした、読書活動の推進と図書館利用の促進を目的とした事業です。3月末時点で、合計22回（夏休みの特別おはなし会2回、生きもののおはなし会1回を含む）開催しました。

### (3) テントのなかのおはなし会（ひとりでおはなしが聞ける子向け） [10月5日 参加者:6人]

「テントの中」という環境でワクワク感を高め、普段はあまり参加しない子どもにもおはなし会の楽しさを知ってもらうことを目的とした事業です。当館の会議室に設営したテントは非日常の空間を十分に演出し、新しい参加者がおはなし会を知るきっかけを作ることができました。



明かりを落として雰囲気は抜群



パネルシアターも、いつもと違って見えます

### (4) 土曜日のおはなし会（再掲）

### (5) 大人のためのおはなし会（再掲）

**(6) ストーリーテリング勉強会 [隔月 第1木曜日 参加者:計36人]**

ストーリーテリング入門講座(11p参照)を受講した人を対象に、アフターフォローをすることを目的とした事業です。参加者が自ら選んだおはなしを覚えて発表し、講師が講評やアドバイスを行いました。将来的にはおはなし会の開催を目指しています。

**(7) 図書館のお仕事体験(一日図書館員) [7月26日、27日、28日 参加者:計25人]**

小学生1年生から4年生までを対象に、図書館の業務や仕組みの学習や仕事体験を通じて、図書館の魅力を伝えることを目的とした事業です。実際にカウンターに立って行う貸出・返却の実習や、普段は入れない場所も含めて館内見学をするプログラムが特に好評でした。

毎年恒例の事業で、いつも大変人気があります。令和3年度から電子申請を利用した抽選制を実施していますが、今年度は106名もの方々にご応募いただきました。



カウンター実習の様子



普段は入れない書庫の中を見学中

**(8) 図書館の仕事体験(中学生・高校生向け) [8月9日、10日 参加者:計8人]**

中学生から高校生までを対象に、図書館の業務の学習や仕事体験を通じて、図書館の魅力を伝えることを目的とした事業です。本や図書館に興味を持ち、将来の仕事について考えている生徒に多く参加していただき、司書の仕事を具体的に体験してもらえらる良い機会となりました。



ティーンズコーナーで実習中



カウンター実習の様子

(9) 図書館 de YES <sup>デ イエス</sup> せっけんづくり [8月4日 参加者:11人]

小学4年生から6年生までを対象に、せっけんを作ることとおして、自然環境の保護と維持の大切さを学ぶことを目的とした事業です。太陽油脂株式会社の方を講師に迎え、せっけんの歴史、材料、製造法などの簡単な講義もしていただきました。

「図書館 de YES」は本市の環境創造局と連携して令和3年度から実施している事業です。参加者は今年も楽しんでせっけん作りに励んでいました。



はじめに、せっけんの歴史などを学びます



素敵なせっけんができました

(10) 大人向け図書館ツアー [2月28日 参加者:15人]

普段は立ち入れない場所も含めて館内をご案内しつつ、併せて図書館の役割やサービスについて説明することで、当館に親しみを持っていただくことを目的とした事業です。参加者からは「思ったより少人数で運営していることが分かり、感謝の気持ちが湧いた」、「色々楽しく学べ、新たな活用法も知り有意義だった」などの感想をいただきました。



司書がツアーガイドに扮してご案内します



本の配送システムを説明中

## 5 広報事業

### (1) 子どもと読もう 今月の1冊

『広報よこはま ほどがや区版』に掲載している絵本の紹介コラムです。令和3年の1月から掲載を開始し、大人と子どもと一緒に楽しめる絵本を、司書が毎月1冊選んで記事を執筆しています。令和3年1月号から3月号までは試行実施していましたが、多くの読者に向けて絵本の魅力を伝えられる意義は大きく、令和3年4月号から正式に実施しています。

当館の2階児童フロアではコラムで紹介した絵本を月ごとに展示して、利用者が手に取って読んだり、借りたりできるようにしています。

『広報よこはま ほどがや区版』のウェブページの URL

[https://www.city.yokohama.lg.jp/hodogaya/kusei/koho/koho\\_hodogaya/](https://www.city.yokohama.lg.jp/hodogaya/kusei/koho/koho_hodogaya/)

### (2) 横浜ケーブルビジョン

当館の事業予定を情報提供した結果、同局の情報番組『地域情報便 じもっと!』内で2つの事業の当日の様子が紹介されました。

放送日	取材を受けた事業
2023年6月2日(金)から 2023年6月6日(火)まで	寄贈図書の前呈式
2024年2月2日(金)から 2024年2月6日(火)まで	保土ヶ谷区読書活動推進講演会 「時空を旅する～チベットから江戸へ～」

### (3) タウンニュース

当館の事業予定を情報提供した結果、事業の予定や当日の様子が6回掲載されました。

掲載時期	記事タイトル
2023年4月20日号	春の特別おはなし会 保土ヶ谷図書館で22日
2023年5月25日号	4月から保土ヶ谷図書館の館長を務めている 中村 拓さん
2023年7月6日号	保土ヶ谷RCが60周年「アットホームに」記念式典
2023年10月5日号	保土ヶ谷図書館×KIKCAFEで紙芝居公演 宿場まつり会場で 【※Web限定記事】
2024年1月1日号	保土ヶ谷宿題材に企画展 桑名屋近藤さんらが解説
2024年2月1日号	保土ヶ谷図書館 空き家対策学ぶ 2月20日に講座



#### (4) ツイッター

保土ヶ谷区役所の公式 X (旧 Twitter) に事業等の情報が計5回掲載されました。

#### (5) その他

- ◆相鉄不動産販売株式会社が運営する地域情報発信サイト「相鉄線に乗ろう!!」に、当館の施設概要やサービス内容を紹介する記事が掲載されました。[2023年11月24日]

「利用しない理由はない?!老若男女だれもが楽しめる『横浜市立保土ヶ谷図書館』」  
<https://blog.sotetsu-re.co.jp/public/library/hoshikawa-yokohamashiritsuodogayatosyokan-w398-20231124/>

- ◆スポーツニッポン新聞社のウェブサイト「スポニチ (Sponichi Annex)」に、保土ヶ谷区読書活動推進講演会の様子が掲載されました。[2024年1月27日]

「沢木耕太郎 70歳過ぎた今もバックパッカーついで…旅の“極意”明かす 西川一三とのエピソードも披露」  
<https://www.sponichi.co.jp/entertainment/news/2024/01/27/kiji/20240127s00041000370000c.html>

## 6 「図書館への意見・提案」

利用者の意見・提案等を館運営の参考にするため、館内に投書箱と用紙を設置しています。今年度は11件の投書をいただきました。その中から、代表的なものをご紹介します。

〈例1〉

**意見**「雑誌『サンデー毎日』を新たに置いてほしい。」

(対応) 横浜市立図書館では、資料の収集について「横浜市立図書館資料収集方針」に基づき、計画的に行っています。サンデー毎日は既に市内数館で購入されており、次号発売日からは貸出も行っています。限られた予算のなかで効率的に資料の収集を行うために、館により収集する雑誌が異なることがあることについて、ご理解をお願いします。

〈例2〉

**意見**「『大人のためのおはなし会』を土日祝にも開催してほしい。」

(対応) ご要望があることを、実施団体に伝えてまいります。

〈例3〉

**感想**「以前、子どもたち用の本をたくさんお借りした時に『おかあさんがんばってー!!』とスタッフさんに声を掛けていただいて嬉しかったです。」